

協会だより

(一社)秋田市建設業協会

目 次

1. 定例会議

○運営委員会

○理事会

2. 行事報告

○要望書提出及び回答（仁井田浄水場）

3. 部会・青年会の活動

○土木部会役員会

○建築部会講演会

○建築部会関連要望書（市立秋田総合病院）

1. 定例会議

○運営委員会

3月20日(水)

委員長他8名の委員が出席し、以下のとおり議事が進められました。

《議事》

第1号議案 2019年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

事務局は平成30年度の決算見込みを報告後、新年度の本部と各部会の事業計画及び予算について説明を行いました。新年度予算では具体的な施設の修繕がない事、建築部会の県外視察による研修・講習・講演事業を増額予算とした事、その他については例年通りの事業計画に対する予算とした事、平成30年度経常収益から施設整備等引当資産として繰り出す予定である事、以上4点を中心に説明しました。

議長は説明に対する意見・質問を求めたところ、委員から「新事業の企画提案を行う場合の手続き」について質問があり、「工務・企画委員会及び各部会で審議し承認された案件が理事会承認を経て事業計画として組み込まれる」事を事務局が説明しました。

再度、議長は意見・質問を求めたが、発言者は無く委員会として承認し、次回の理事会に同案を議案として提出することとしました。

第2号議案 会費規程別表の一部改正について

事務局は改正理由について説明を行い議長は意見・質問を求めたが発言者は無く同議案を承認し、次回の三役会・理事会に議案として提出することとしました。

第3号議案 会員権継承願について

事務局は株式会社岡精組及び、株式会社伊太土木からの会員権継承願の申請について報告を行いました。その後、会員権継承審査基準に基づき審査を行った結果、何れの申請も同審査基準を満たすものと判断しこれを承認し、次回の理事会に議案として提出することとしました。

尚、委員からは同基準の第1項(2)については、今後社名の変更が伴う事も想定し同基準の一部改正を求める発言がありました。この件について議長は、次回理事会に報告し変更等に対する理事会の判断を得たうえ、その指示に従うこととしました。

○理事会

3月25日(月)

理事13名、監事2名、会長特命参与が出席し理事会を開催しました。

恒例により林会長の議長就任後、議事録署名人として伊藤監事、渡辺監事を指名しました。

次第により以下のとおり会議が行われました。

《報告事項》

- ①建築部会役員会 (2/27)
- ②土木部会役員会 (3/4)
- ③要望書の提出 (3/4・5)
- ④建築部会講演会 「イオン外旭川開発計画構想について」 (3/19)
- ⑤運営委員会 (3/20)

事務局は①～④までの4項目について報告を行いました。その後、議長は意見・質問を求めたが発言者はなく了承しました。

⑤について石黒運営委員長は、運営委員会において協議した議案3件(本日の理事会議案と同じ)について「承認」したことを報告しました。

議長は質問・意見を求めたが発言者は無く了承しました。

《議事》

第1号議案 2019年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

第2号議案 会費規程別表の一部改正について

事務局は第1号及び第2号議案について、今年度との相違点についての概要説明を行い、議長は繰越額等の補足説明後、意見、質問を求めたが、発言者は無く両議案を承認しました。

第3号議案 会員権継承願について

事務局は株式会社岡精組及び、株式会社伊太土木からの会員権継承願の申請について報告を行いました。引き続き理事会は申請内容を審査し、議長は意見・質問を求めたが発言者は無く、同申請2件の会員権継承を承認しました。

審査終了後、議長は同基準について石黒運営委員長が担当する運営委員会に対し、今後のM&A(企業の合併・買収)を考慮し、同基準の改正の必要性について検討を行うよう指示をしました。

次回理事会(各部会総会のため)4月17日(水)三役会10時・理事会11時と決定し午前11時57分閉会しました。

2. 行事報告・その他

○要望書提出及び回答

3月4日・5日(火)

協会三役は秋田市長、秋田市上下水道局事業管理者及び秋田市議会議長に対し、仁井田浄水場更新計画事業方式選定に関する要望書を提出致しました。

要望書及び秋田市からの回答は以下のとおり。

平成31年3月4日

秋田市上下水道局

上下水道事業管理者 工藤喜根男 様

(一社) 秋田市建設業協会
会長 林 明 夫

仁井田浄水場更新計画
事業方式選定にあたっての要望について

秋田市上下水道事業のますますのご発展を心よりお慶び申し上げます。

日頃より当協会に対しまして、格別のご指導ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

現在、地元建設業界は長期にわたる建設投資縮減による不況のなか、担い手確保の問題や働き方改革などによる職場環境の改善が求められており、会社経営においては一段とその厳しさが増しております。

こうした現状を踏まえ提出させて頂いた先の要望書に対しまして、平29広一要 第73号(平成30年3月5日付)により、ご回答を頂き大変ありがとうございました。同回答では、「トータルコスト、工期、施設・設備一体で性能発揮するプラント、建設や維持管理段階の責任の所在、各工事間の一元管理」など、5項目にわたる懸念事項が列記されておりましたが、これまで秋田市の多種多様な工事発注に対し、「工事請負契約書」に基づき履行し、成果品を収めてきた地元建設業者の実績について、再度ご一考をお願い致します。従来からの「急速ろ過方式」を採用する仁井田浄水場更新工事は、私どもの工事实績をみても、十分に対応可能な工事であります。

また、同計画では浄水処理方式を決定するにあたり、急速ろ過方式(ケース1)と膜ろ過方式(ケース2)の比較検討を行っており、「地元企業の参加できる土木建築工事の割合がケース2より多い」ことも選定理由としていること、事業スケジュールでは「従来の仕様発注を採用した場合、稼働まで1年間短縮が可能」になるとも記載されております。

今後、ライフサイクルコストの詳細を精査するうえでは、「若手技術者への技術の継承と、就業の確保」など、多岐にわたる視点から、是非、同更新工事の発注の際には、地元企業メインの発注要件として頂きますよう下記により要望致します。

記

要望事項

○事業方式及び工事の発注要件に対する要望

秋田市が従来から採用し、地元経済への波及効果が大いに期待できる土木、建築、機械、電気など業種単位による「分離発注方式」及び、「地元建設業者のみで構成する共同企業体」としての発注を要望致します。

平30広一要第112号

平成31年3月27日

一般社団法人 秋田市建設業協会
会長 林 明夫 様

秋田市長 穂 積

志



仁井田浄水場更新計画事業方式選定にあたっての要望について（回答）

日頃から本市行政に対してご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
平成31年3月5日付けで提出のありました標記の件について、下記のとおり回答します。

記

事業方式及び工事の発注要件に対する要望

秋田市が従来から採用し、地元経済への波及効果が大いに期待できる土木建築、機械、電気など業種単位による「分離発注方式」及び、「地元建設業者のみで構成する共同企業体」としての発注を要望致します。

浄水場は、一般的な建築物と異なり、土木、建築、機械、電気などの施設・設備が一体的に機能するプラントであり、その建設に当たっては、工種の異なる工事が一定期間内に集中するため、全体工程の適切な管理・調整が不可欠であります。中でも、浄水処理施設の建設は、豊富な経験と高度な技術力、施設規模によっては事業遂行のための資本力も必要となります。

現在、平成31年度まで実施している官民連携導入可能性調査のなかで、コストの比較やリスクの分担等を含め、本事業に最適な事業方式を総合的に検討しているところです。

入札参加者の要件については、建設時や完成後の維持管理および運営時の確実性を担保するため、専門性の高い浄水処理部分は水処理メーカーが受け持つことや、一定規模以上の浄水場の新設または更新に関わる実績があることなどを熟慮する必要があるものと考えております。

本事業の推進に当たっては、市民生活に欠かせない水の安全性と、持続的な安定給水の確保を念頭に、地元企業ができるだけ参加できるよう慎重に検討を進めてまいります。

(上下水道局仁井田浄水場更新準備室)



3. 部会・青年会等の活動

○土木部会役員会

3月4日(月)

山岡部会長ほか9名が出席し役員会を開催しました。
審議内容については以下に示す通り。

《報告事項》

- ①土木部会員会議(9/10)
- ②新年会(1/22) 秋田キャッスルホテル 於
- ③講演会(2/13)

テーマ「秋田市公共施設の整備、維持管理計画等について」

事務局は上記3項目について説明し、議長は質問・意見を求めたが発言者は無く了承しました。

《議事》

議案1 平成31年度事業計画(案)・予算(案)について

事務局は、30年度の事業実績と平成31年度事業計画(案)・予算(案)について報告を行いました。その後、議長は意見・質問を求めたが発言者は無くこれを了承しました。

議案2 土木部会定時総会について

a 総会準備の日程 ⇒ 監査日・役員会(事業報告と決算) 4月上旬

b 理事会の承認 ⇒ 4/17

事務局は決定済みの土木部会総会(4/18)について報告し、監査・役員会の開催日を協議した結果、4/9(火)午前10時30分から監査を行い、その後に役員会を開催することを決めました。

尚、4月の理事会は、17日の開催1回とすることを3月理事会の議案とし、了解を得ることとしました。

c 定時総会開催日 ⇒ 4/18(建築4/24・協会総会6/4)

予定通り行うこととし、総会を午後4時30分、新年度の秋田市土木工事に関する事業についての講演会を午後5時、懇談会を5時30分の開会と決定しました。

d 総会開催会場 ⇒ メトロポリタン秋田(総会・講演会・懇談会)

総会開催会場は、事前予約していた「メトロポリタン秋田」とすることを確認しました。

e 来賓案内予定者

事務局は昨年度の状況を説明後、議長は意見・質問を求めたが無く昨年度と同じ役職6名に案内することとしました。

議案3 講演会並び情報交換会

「H31年度秋田市土木関連事業等について」の講演会は総会後の同日開催とし、また「秋田市工事検査室 工事成績評定について」の講演会は土木部会と建築部会の合同により5/8(水)～5/10(金)の期間内に実施する方向で今後検討する事としました。

《その他》

副部会長辞任後の役員補充について役員に意見を求めた結果、次期改選まで補充は行わないこととしました。

○建築部会講演会

3月19日(火)

前回の役員会で決定していた「イオン外旭川開発計画構想」の説明会を、当協会会議室に於いて開催しました。説明会には協会会員、秋田管工事業協同組合及び秋田県電業協会から50人の参加申し込みがあり、イオンタウン株式会社の大門代表取締役会長より、計画内容や波及効果について説明して頂きました。

○建築部会関連要望書

3月6日(水)

秋田市建築関連団体連絡協議会が、市立秋田総合病院改築工事に関連し要望した文書への秋田市回答(平30広一要第111号 平成31年3月)は以下のとおり。

平30広一要第111号

平成31年3月6日

秋田市建築関連団体連絡協議会

会長 林 明夫 様

副会長 加藤 俊介 様

副会長 本多 秀文 様

副会長 松澤 國彦 様

秋田市長 穂 積

志



要望書について（回答）

日頃から本市行政に対してご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
平成31年2月14日付けで提出のありました標記の件について、下記のとおり回答します。

記

1 分離発注の要望

秋田市が従来から採用する建築、機械、電気など、業種単位での共同企業体による発注方式の採用と、更には、地元建設業者の受注機会が増えることを目的として、医療棟（13階建て）、医療支援棟（4階建て）及び解体・外構工事の3分離により発注して頂きますよう要望致します。

2 医療支援棟（4階建て）の企業体構成への要望

これまで地元建設業者には、医療支援棟と同規模程度の工事实績が多くありますので、同工事の企業体構成を決定する際には、企業体代表業者も含め、全て地元建設業者の構成による発注要件として頂きますよう要望致します。

地方独立行政法人市立秋田総合病院では、地方独立行政法人の自立性・自主性により、これまでも法人が自ら発注方式を決めております。本市が指導を行う対象ではありませんが、法人では、これまでも地元企業の参入に配慮しており、引き続き地元企業の参入に配慮するよう法人に促してまいります。

（福祉総務課）

